読んでみたい本

児童文学評論家　藤田のぼる

小学校の国語教科書の編集委員という仕事を長く務めています。教科書の最後のページに「著作者」として名前が載っていますが、大学の国語教育の先生、国語が専門の小学校の先生が大半で、それに児童文学の作家や評論家が加わります。理科や社会科などでは、実際に教科書の中身を書くのが主な仕事でしょうが、国語の場合には、むしろ収録する作品を選ぶというのがメインになります。ところが、これがなかなか大変で、まず長さの制約がありますし、文学作品としては優れていても「教材」としては適さないというケースがとても多いのです。何百という候補作品から、ようやく数点残ればいいという感じでしょうか。

教科書改訂は4年ごとにあり、平成32年度版に向けた編集作業が、昨年の暮から本格化しました(文科省の検定や教育委員会の採択という手順があるので、それだけの時間がかかるのです)。またあのコピー群と格闘するのか、といささか身構えるところもあるのですが、いったん教科書に掲載されれば、その作品は普通の出版物とは比べ物にならないほどたくさんの子どもたちに読まれるわけで、やりがいもあります。それにしても、もう少し教科書編集に自由度があれば、こんな作品も載せられるのにと、改訂の度に思わざるを得ません。

◇

さて、ここからはいつも通り、ジャンル、グレード別に本を紹介していきます。まずは絵本から。

『これはすいへいせん』(谷川俊太郎・文、tupera tupera・絵、金の星社)

谷川さんの絵本(絵は和田誠さん)に『これはのみのぴこ』という、文が次々に積み上がってつながられていくものがありますが、これも同様の仕掛けになっています。ただ、こちらは文のつなげ方がよりストーリー的で、意味的な流れも感じさせます。また、右ページの上の端っこがインデックス的に切り取られていって、めくると左ページの外側に小さな絵が並んでいくという、独特のアイデアも生かされています。ことばと絵のおもしろさ、楽しさを両方満喫できる絵本です。(低学年から、1500円+税)

『ゆきのしたのおともだち』(ばんたくま・作、くもん出版)

冬、地面の下の家でたいくつしているウサギの目の前に、モグラが現れます。もっと友達を見つけようと、二人で地面を掘っていき、キツネの家に到達、一緒に楽器を楽しみます。今度はキツネも一緒に掘り進め、イノシシの家に到達。イノシシは絵の具で絵を描いていて、ウサギたちも描かせてもらいます。そして今度はクマの家に、という具合に、雪の下の地面で、動物たちの仲間が広がっていきます。それぞれの場面の絵がとても細やかで、繰り返しの展開の中で、何度でも戻って楽しめます。(低学年向き、1300円+税)

『まよなかのせんろ』(鎌田歩・作、アリス館)

終電がお客さんを降ろして車庫に向かった後、マルチプルタイタンパーの出番がやってきます。この特別な車両は線路のずれを直すためのもので、毎日少しずつゆがんだ線路が、これによって計測され、正されていくのです。電車が好きでも、この存在を知っている子は少ないでしょう。夜中の作業は、時間との戦いでもあり、作業員の人たちの奮闘ぶりにも、しっかり目が向けられています。(低・中学年以上向き、1400円+税)

『マイ・ジャパン　みてみよう日本のくらし』(フィリケえつこ・作、偕成社)

これは日本人作者によってフランスで出版された絵本を、作者自身の手で日本語に、さらに英語訳も付けて、日本で暮らす外国人の子どもたちにも手にとってもらえるようにした、珍しいパターンの絵本です。中味はサブタイトルが示しているように、日本の子どもの日常的な生活や季節の行事などが紹介されています。例えば、お風呂の入り方など、日本人にとってはごく当たり前のことが分かりやすく説明されていて、わたしたちの生活の背後にある文化ということを気づかせてくれます。(中学年から、1500円+税)

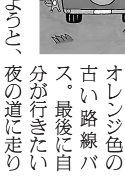
◇

次は、低学年から中学年向きの読み物です。

『カレー男がやってきた!』(赤羽じゅんこ・作、岡本順・絵、講談社)

クラスメイトの田口君の家に突然やってきたという、白いターバン姿のカレー男。首にはスパイスのびんをつなげたネックレスといういで立ちで、「うまいカレーを探す旅をしている。カレーを一杯いただけないか」とカレーを食べ、おいしいが求めている味とは違うといって、帰っていったといいます。次々に他の子たちの家を訪ねてきたカレー男ですが、まだ究極の味には出会ってない様子。風太は自分こそカレー男を満足させようと、初めてのカレー作りに挑戦します。刊行中の「たべもののおはなし」シリーズの一冊で、オムライスやおむすびの話もあります。(低・中学年向き、1200円+税)

『まほうのバス』(中島和子・作、江田ななえ・絵、金の星社)



今日で「定年」を迎えたオレンジ色の古い路線バス。最後に自分が行きたいように走ってみようと、夜の道に走り出します。町外れのバス停にいたのは、1匹の子ギツネ。食べ物を探しに行った母親を待つ間バスに乗せてあげようと山道を走っていると、次々に他の動物たちも乗り込んできます。ところが、その途中で燃料が切れてしまって……。乗り物を擬人化した作品は子どもたちにはなじみ深いものですが、バスの切なさや喜びがストーリー全体から伝わってきます。(低・中学年向き、1200円+税)

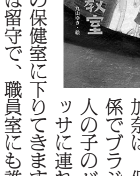
『四年ザシキワラシ組』(こうだゆうこ・作、田中六大・絵、学研プラス)

亡くなったばあちゃんの田舎の家を片づけに行った風太の家族。父ちゃんが使っていた古い本棚を、風太のクラスの学級文庫に使ってもらおうと持ち帰ります。ところが、これにくっついてきたのが、ばあちゃんの家にいたザシキワラシ。給食の時、なぜか、みかんやゼリーが一つ足りなくなるのです。風太の前に姿を現したザシキワラシは、体は子どもだけど顔はじいさん、青い着物を着ています。やがて、風太だけに見えていたザシキワラシが、他の子たちにも見えるようになる事件が。こんなザシキワラシならうちのクラスにもほしくなりそうな、楽しさあふれる一冊です。(中・高学年向き、1300円+税)

◇

ここからは、高学年および中学生以上が対象の本です。

『神隠しの教室』(山本悦子・作、丸山ゆき・絵、童心社)



五年二組の教室。腹痛の加奈は、保健係でブラジル人の子のバネッサに連れられて、一階の保健室に下りてきます。だが保健室は留守で、職員室にも誰もいません。クラスに戻ろうとすると四年生の男の子が階段を下りてきて、どの教室も空(から)だといいます。図工室から戻ったら、誰もいなくなっていたというのです。そこに一年生のみはると六年生の聖哉もやってきます。みはるはトイレに行っていて、聖哉は遅刻して教室に行ったら、やはり空だったというのです。学校の外に出ようとすると、周りは真っ白で何も見えません。ここはどこなのか、なぜ自分たち5人なのか。一方、養護教諭の小島早苗は、机の中に入れてあったパンがなくなっていたことから、いなくなった5人が、どこかこことつながった場所にいるのではないかと思い始めます。

いじめやネグレクトといった重い題材を盛り込みながら、学校という場の時間的・空間的な特異性を存分に駆使したファンタジーで、子どもたちはもちろん、この作品は先生たちにぜひ読んでほしいと思いました。(高学年以上向き、1600円+税)

『スピニー通りの秘密の絵』(L・M・フィッツジェラルド作、千葉茂樹・訳、あすなろ書房)

絵描きの祖父ジャックと引きこもって数式を解くことに没頭する母と3人で暮らしていた13歳の少女セオ。ジャックが交通事故死したため、生活の一切がセオの肩にのしかかります。ジャックが死の間際に残した言葉がお金等のありかを指しているのではと、探していたセオの前に現れたのは小さな1枚の絵で、偶然表面の絵の下に、ラファエロを思わせる聖母子の絵が隠れていたことを発見します。ジャックは生活のためメトロポリタン美術館の警備員を長く務め、セオは美術館の作品を繰り返し見て育ちました。この絵はいったい誰の作品なのか、ジャックはなぜその上に絵を重ねていたのか。近所に越してきた有名俳優の娘ボーディと共に、絵の秘密を探り始めたセオが知ったのは、第二次大戦の終戦時に、ナチスに奪われた美術品を取り戻す特別部隊に、ジャックが所属していたという事実でした。

同じくメトロポリタン美術館が舞台の『クローディアの秘密』のオマージュといえる作品ですが、現代史を大胆にからめたスケールの大きさと、そこに13歳の少女たちが切り込んでいく痛快さに、しびれました。(高学年・中学生以上向き、1500円+税)

『ぼくらは壁を飛びこえて～サーカスでつながる人種・民族・宗教～』(シンシア・レヴィンソン著、金原瑞人・訳、文溪堂)

この本で取り上げられているのは、ユース・ソーシャル・サーカスという取り組みで、サーカス競技を教えることを通じて青少年の心身の成長を図る社会活動です。特にアメリカのセントルイス・アーチズとイスラエルのガリラヤ・サーカスが中心に描かれます。セントルイスは犯罪率も高く、貧富の差、人種対立が激しい地域です。ここでサーカスを教える団体を立ち上げたのはジェシカ・ヘントフという女性で、1988年のことでした。一方ガリラヤ・サーカスは、アメリカ出身のラビであるマーク・ローゼンスタインによって作られ、ユダヤ人とアラブ人の子どもたちを触れ合わせようという狙いでした。それぞれ人種や民族の壁を前に、次々難問がふりかかりますが、やがて二つのサーカス団は交流して技を磨き合うことになります。サーカスに集った何人かの若者たちと指導者へのインタビューをはさんだ多角的な構成で、この取り組みの奥の深さが迫ってきます。(高学年・中学生以上向き、1600円+税)

ベルマーク寄贈者(敬称略)

一般寄贈マーク　9月21日から10月20日までに届いた分

▼北海道　金山優美▼宮城県　丹治美佳▼秋田県　鈴木薫▼茨城県　昆良男　宮川三江　和田祥歩▼栃木県　牧野勇一郎▼群馬県　学童たけのこ　藤原博志▼埼玉県　福井香代子　鈴木みさお　ヤマト運輸労働組合北東京支部▼千葉県　上田もゆ　片岡雅恵　森靖之▼東京都　殿内祐子　庭野久美子　朝日新聞東京本社販売局・秋山　三菱UFJニコス株式会社　沖電気工業労働組合　関本義明　つるみ電線　尾藤淳　三井住友信託銀行吉祥寺中央支店　三菱自動車工業株式会社社会貢献推進室　望月文也　八洲電機株式会社　吉野千鶴子　本郷　JYJへの愛をささやく　石橋照代　菊地佳子　杉浦信子　中村栄子　福島和子▼神奈川県　加藤和泉　河内眞生子　川崎諭税理士事務所　後藤八穂子　阿部明子　石黒塚一郎　株式会社シーメンズパワー　第一生命保険株式会社神奈川営業局　東野友寛▼石川県　藤本紀子▼山梨県　山崎直美▼長野県　塚田康子▼岐阜県　奥原たかし▼静岡県　アイスター商事代理店・杉山美千子▼愛知県　株式会社デンソー総務部　下村亜希子　鈴木由紀子　諏訪正子　全日写連中部本部　長江政則▼三重県　アイスター商事代理店・川口節子　佐藤恭美▼大阪府　大西祐子　片山満子　ジブラルタ生命保険株式会社なんば支社　大和ハウス工業株式会社大阪北支店　千葉ますみ　大日本住友製薬労働組合▼兵庫県　松尾靖子　萩野智子▼奈良県　山中肇▼和歌山県　坂上加奈子▼島根県　神本美奈子▼広島県　中国労働金庫労働組合▼山口県　児玉文子▼福岡県　株式会社ライフステージ児童発達・放課後デイぱれっと　山下智穂　匿名希望▼長崎県　九州労働金庫労働組合長崎支部大村分会▼大分県　アイスター商事代理店・塩月みつ江　石堂泰史▼宮崎県　アイスター商事代理店・佐藤みよ子▼鹿児島県　カトリック姶良教会社会福祉係▼沖縄県　比嘉貴子▼末澤和美　佐藤幸子▼無記名＝29件●一般寄付　香川県宇多津町　湖崎清治　3千円　東京都台東区　福島和子　3千円

大震災寄贈マーク　9月21日から10月20日までに届いた分

▼北海道　塩俵洋子　石屋製菓株式会社　ボランティアよつば会　株式会社NTT東日本サービス札幌IPセンタ▼青森県　土屋浩子▼宮城県　堀越美奈▼山形県　株式会社双葉建設コンサルタント▼茨城県　長谷川優子▼栃木県　西村薫子　赤羽根正子▼群馬県　根岸美幸▼埼玉県　町田由美子　池田華世子　航空自衛隊熊谷基地准曹会　織田静香　加藤紀子▼千葉県　関田元子　福島位枝▼東京都　株式会社日立国際電気グループ有志一同　中西晃子　早稲田実業学校初等部(4年2組)　小平ふじ江　小林佐智子　ジブラルタ生命保険株式会社　住友不動産建物サービス株式会社マンション会計センター　日本基督教団小金井緑町教会　イオン銀行従業員組合　カトリック成城教会有志　株式会社LSIメディエンス・板橋本町3階有志一同　株式会社大塚商会　ブリヂストンソフトウエア株式会社　立正佼成会練馬教会婦人部一同　キリンビバレッジ株式会社　小松美由紀▼神奈川県　田中綾子　原眞樹子　奥恵子　佐野瑞香　進來文子▼石川県　薬王園保育所▼福井県　坂井市商工会女性部▼長野県　伊藤伸子▼岐阜県　奥原たかし▼静岡県　小久保里枝▼愛知県　河合ともみ　長江政則▼三重県　株式会社村上商店▼大阪府　株式会社ドコモCS関西　株式会社ビーバーハウス　アスール幼稚園ママの会　株式会社JALスカイ大阪社員会　読売センター交野南▼兵庫県　倉橋美子▼奈良県　宮崎新嗣▼愛媛県　ベルボラ愛媛　薬師寺香奈子▼福岡県　トヨタ自動車九州株式会社・品質管理部　根井久美子　八津田小読みきかせグループ「どっこいしょ」▼熊本県　MS&AD事務サービス株式会社CNT計上部・物流部▼GoldWing▼無記名＝12件

一般寄贈マーク　10月21日から11月20日までに届いた分

▼北海道　舘岡隆・直人　天里美代子▼岩手県　一般社団法人岩手県朝日会▼宮城県　一般社団法人宮城県朝日会　遠藤翔子　丹治美佳▼山形県　漆山悦子　齋藤ゑ美▼茨城県　鈴木愛望▼栃木県　長嶋康子▼群馬県　小野寺かをる▼埼玉県　大本春美　渡辺由美子▼千葉県　木村文子　齋藤良子　桑原友美　原田朋江▼東京都　株式会社学研プロダクツサポート　川上麗二郎　城南信用金庫　総務部　世田谷ボランティアセンター　尾藤淳　上野輝美　国際電気テクノサービス株式会社　徳原美幸　町田和枝　水ing株式会社　涌井泰子　岩井真佐美　小岩綾子　日本テトラパック株式会社　環境部　練馬カウンセリングルーム　東京海上ビジネスサポート株式会社　人事総務部　匿名希望▼神奈川県　株式会社東芝小向事業所情報・通信技術部一同　川崎由美　沢田徳子　南川恵子　佐々木直子　吉田文子　神谷路子　全国東芝ストアー2016年夏東芝フェアご来場の皆様▼新潟県　歌代忠秀　中越三菱自動車販売株式会社　中越三菱長岡中央店▼岐阜県　渡辺虹太　米津佐織▼静岡県　吉川幸子▼愛知県　高嶋智美　名古屋YWCA学院日本語学校　株式会社デンソー総務部　齋藤丸枝　弓場貴美子　有働由佳▼三重県　小出一美▼大阪府　市川美智子　奥野好美　秋吉恵　石井竜道　ジブラルタ生命保険株式会社　なんば支社　中野要　谷野恵子　枚方市ボランティアセンター▼兵庫県　砂留久美子　福田登三枝　松本周子　大山信子　加藤産業株式会社▼奈良県　吉田照子　関本幸子▼岡山県　大塚泰弘▼広島県　匿名希望▼山口県　海上自衛隊岩国航空基地▼徳島県　小谷裕子▼香川県　日本金融通信社　高松支局▼愛媛県　三好和代▼福岡県　鮒野正人　玉峰▼大分県　石堂泰史　アイスター商事代理店・塩月みつ江　上坂美智代▼宮崎県　石橋薫▼鹿児島県　福吉文▼SOMPOシステムズ▼無記名＝28件

大震災寄贈マーク　10月21日から11月20日までに届いた分

▼北海道　美唄消費者協会　山本　中垣隆之　北海道小樽潮陵高等学校　すけっと同好会▼青森県　蝦名洋子▼福島県　丹野ルリコ▼栃木県　西村薫子▼埼玉県　川越市立第一小学校　白畑等子▼千葉県　関田元子▼東京都　グリーンハウスグループ　グリーンホスピタリティフードサービス株式会社　住友不動産建物サービス株式会社マンション会計センター　多摩南部朝日会　松田美保　早稲田高等学校　日本基督教団小金井緑町教会　本田友康　鎌田裕紀子　資生堂アメニティグッズ株式会社　未来椿活動　JYJへの愛をささやく　上田由佳里　鎌田小学校　太陽石油株式会社▼神奈川県　ASA二俣川　こうの眼科クリニック　寺山かづ子　柿沼恵子　新保順子　河原田裕美　北村奈美枝　小久保志織▼岐阜県　岐阜県JAビジネスサポート株式会社　加藤▼愛知県　吉根中学校　犬飼波江▼滋賀県　川崎久江　三菱樹脂株式会社　長浜工場・浅井工場▼大阪府　東大阪市協働のまちづくり部市民協働室　西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社　大阪事務所　百島基▼兵庫県　たつの姫路健康サークル「カナザワ」　新井東寿　ベルマークあつめ隊▼岡山県　西川信子▼広島県　松尾真希　栗栖正史▼山口県　村田みどり▼愛媛県　樋浦史子　ベルボラ愛媛▼福岡県　北九州市立守恒中学校　キリンビバレッジ株式会社九州地区本部　NPO法人太宰府アートのたね　福本祐三子▼大分県　朝日新聞大分販売株式会社▼無記名＝24件

一般寄贈マーク　11月21日から12月20日までに届いた分

▼北海道　中村和子▼宮城県　丹治美佳　新澤良江　小林文子▼秋田県　鈴木薫　長谷川紅美子　桜田園子▼茨城県　北澤紀子▼栃木県　小堀典子▼群馬県　モロオカ建設株式会社　大野剛　藤原博志　トウショウレックス株式会社▼埼玉県　松本力　新井範子　飯山綾　ASA戸田東部▼千葉県　田端淳　長田幸代　仙波美保子▼東京都　石原八重子　江坂悦子　土屋隆　日本キリスト教団目白教会　久知良明子　本多孝子　三原博　SCSカウンセリング研究所　青山邦一　猪俣由佳　金原一樹　株式会社ジェー・シー・スタッフ　近藤信子　篠田　城南信用金庫企画部社会貢献室　尾藤淳　菊地芳秀・直子　佐藤美恵子　須永雄斗　田路菜穂子　富山智恵子　武蔵野ばあば　守屋尚　立正佼成会練馬教会婦人部　市川佳世子　岡田えみ子　ネットワンシステムズ株式会社　練馬花　野口早苗　深田房子　JYJへの愛をささやく　宇田川日出雄　葛西美沙子　白井恵美子▼神奈川県　石黒塚一郎　株式会社シーメンズパワー　川崎久美子　相模原市区政課　四ッ橋准子　豊永雅子　鈴木公代▼新潟県　五十嵐ヒサ子▼富山県　渋谷彰一　有澤知子　株式会社東芝北陸支社▼福井県　社会福祉法人高浜町社会福祉協議会▼長野県　村井孝至　加藤文子　有限会社安藤新聞店　塚田康子▼岐阜県　奥原たかし▼静岡県　庄子美知子　植松公子　遠藤昌徳　杉山美千子　森田鶴寿▼愛知県　梶原和美　田之内聖子　田中悟　奥井久恵　株式会社デンソー　阪堂淳子　中村誠▼三重県　中澤実紀子▼京都府　杉本昌子　八木秀子　宇多野小学校区有志　岡村靖子　松川紀子▼大阪府　大阪平野北郵便局　大西祐子　末原雄　堺化学労働組合　佐藤まり子　澤野章　池上美子　ジブラルタ生命保険株式会社なんば支社　松本由美子　鈴木惠子　株式会社ティーアイ▼兵庫県　谷左官店　寺村久美子　福田登三枝　今西正樹　渕上文乃▼奈良県　堀田幸代▼和歌山県　大西万実▼岡山県　天満屋ストア労働組合　土屋光子　鳥越多美子　辻本真美▼広島県　金田絵梨▼愛媛県　大和ハウス工業株式会社愛媛支店　東芝ライテック株式会社今治事業所▼福岡県　宮崎ハルミ　那珂川町商工会女性部▼佐賀県　檜崎商店▼大分県　是永清美▼無記名＝41件

大震災寄贈マーク　11月21日から12月20日までに届いた分

▼北海道　美唄消費者協会　門間涼子▼岩手県　小山円▼栃木県　西村薫子▼千葉県　斉藤薫　白井千代恵　関田元子　平山靖子　姉ヶ崎キリスト教会▼東京都　多摩南部朝日会　伊藤千鶴子　大田区立東浦小学校　川上洋一　菅野恵天　住友不動産建物サービス株式会社マンション会計センター　日本基督教団小金井緑町教会　森田幸子　新東京郵便局有志　須永杏子　田中直美　北野陽子　株式会社日立LGデータストレージ　麹町幼稚園　調布市職員有志　松本陽子　南陽子　匿名希望▼神奈川県　日立ビルシステム労働組合横浜支部　ASA二俣川　中村緊治　能藤由貴▼新潟県　株式会社東芝新潟支店　新潟のサンタクロース▼石川県　安田夏子　石川県自動車車体整備協働組合▼山梨県　須玉中学校　生来久成▼長野県　宮坂瑞枝▼岐阜県　本平信明　井貝未奈　奥原たかし▼静岡県　静岡市立東源台小学校　長谷川清枝▼愛知県　長江政則　聖心・田中・小川地区寮生会　ハイウエイ・トール・システム株式会社　名古屋テクノセンター一同▼滋賀県　ローズキャッツ▼大阪府　浅井実　東大阪市協働のまちづくり部　溝川貴志▼兵庫県　藤原邦造　鎌田将輝　たつの姫路健康サークル「カナザワ」　中田美香　福崎小学校▼奈良県　長嶺明日香▼広島県　松尾真希　県立広島大学同窓会▼山口県　周南市立秋月中学校　福田裕子▼香川県　難波伸安　山本エリ▼愛媛県　八塚由里▼福岡県　トヨタカローラ博多株式会社　県立春日高等学校　八女学院中学校▼長崎県　長崎女子商業高等学校▼熊本県　澤田真鶴▼大分県　朝日新聞大分販売株式会社▼GoldWing▼無記名＝22件

ミャンマーでの図書館支援報告

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会(本部・東京都新宿区)が10月13日、ミャンマー難民キャンプの2015年度事業報告に財団事務所を訪れました。この事業は、財団の「友愛援助」対象の一つです。

財団を訪れたのは、経営推進担当兼国内事業課の岡本喜代一課長ら3人です。

02年以来、7カ所の難民キャンプに21の図書館を建てました。現地の教育部会と連携し、週に5日間開館し、12歳以上には貸し出しもします。蔵書数は1館8千～1万冊で、毎月約100冊以上の新しい図書を届けています。読み聞かせ＝写真＝や紙芝居、人形劇、手遊び、お絵かき、折り紙もしています。

14年からは、ミャンマー国内からも中学・高校の学習参考図書の購入を始めました。06年に設立した図書館青年ボランティアは、キャンプごとに約20人の青年たちが年2回、学校施設で人形劇を上演しています。

岡本さんが今もっとも力を入れているのは難民の将来の選択や帰還に関係する情報提供と情報を共有するサービスの関係機関との協力です。

「オフラインのUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)のポータルサイトを使ってミャンマー本国や難民キャンプに関する情報を届けています。難民キャンプという閉ざされた世界の中では、活力は失われがちですが、本の力を生きる力にして欲しい」と話します。

若い人たちから、やる気を感じられる時には喜びを感じるといい、「難民キャンプがなくなるまで支援を続けます」と言葉に力を込めました。現在も国境近くの9カ所に10万3千人が暮らしています。

シャンティ国際ボランティア会は、カンボジアの難民キャンプで教育・文化支援をするために81年に設立され、現在はアジアの6地域で学校、図書館建設を中心に教育・文化支援を続けています。国内外の災害にも緊急援助をしています。

寺子屋事業を報告
アフガニスタン支援

ベルマーク預金を海外や被災校支援に寄付する「友愛援助」の対象事業に、日本ユネスコ協会連盟の「アフガニスタン寺子屋プロジェクト」があります。10月19日、連盟の鴨志田智也さんとカブール支局長のヤマ・フェロジさん＝写真右＝、バーミヤン事務所のアリ・レザ・ラヒミさん＝同左＝が財団を訪れ、現状を報告しました。

アフガニスタンでは、タリバン政権下の1995年から2001年まで、女子教育が一切禁止されていました。ユネスコは02年以来15棟の寺子屋を建て、0%だった入学率は95%にまで上がりました。それでも識字率は世界最低レベルと言われています。

「現地の人達の〈教育を受けたい〉という思いは強く、寺子屋への需要は非常に高い」とヤマさんは言います。

内戦を逃れ、寺子屋に通うラナさん(19)は「アフガニスタンでは7歳以上は小学校に入学できないため、内戦や学校不足などで学校に通えなかった大人が大勢います。寺子屋は安全な環境で大人が学べる唯一の場所」と話します。15年度は9カ月間(週6日、1日2時間)の識字クラスを約720人が受講し、公用語の一つ、ダリー語を学びました。

収入につながる職業訓練や技術訓練もしています。ミシンを使った裁縫の授業は大ホールを使うほど人気が高く、授業で作った革製品は地域のマーケットでの売れ行きも好調だといいます。

鴨志田さんは「現地の人たちにとって寺子屋は、結婚式や集会の場としても役立っており、日々の生活に欠かせない場所になっています。管理・維持は政府がしますが、まだまだ数が足りない」と話しました。

ジョイセフに　読売国際協力賞

公益財団法人ジョイセフが、国際協力の分野で活躍・貢献した個人や団体に贈られる「読売国際協力賞」を受賞し、11月18日に東京都千代田区のホテルで贈呈式がありました。

ジョイセフは母子の健康を増進させた戦後日本の体験を途上国支援に生かす目的で、1968年に発足しました。アジア・アフリカなど34カ国・地域で妊産婦や乳幼児の死亡率低減や女性の健康増進を目指して支援活動を続けてきました。

ベルマーク財団の「友愛援助寄付」を受けて、アフガニスタンの子どもたちに保健教育授業を支援しています。アフガニスタンの乳児死亡率は2014年で7・1%と世界で最も高い国のひとつで、現地のNGO・アフガン医療連合と協力して、視聴覚教材を使用した環境衛生指導をしています。

「子供の森」計画　オイスカが報告
アジアで推進

ベルマーク財団の「友愛援助」対象事業の一つで、アジア太平洋地域を中心に36カ国・地域で「子供の森」計画を進める公益財団法人オイスカ(本部・東京都杉並区)が都内で活動報告をしました。

急速な開発で森林が減少しているインドネシアと、海面上昇などによる自然災害に悩まされるフィジーの農村地帯で計画に参加している子どもたちが学校や地域で苗木を植えたり、ゴミの分別活動や肥料作り、野菜作りをしたりしている様子を映像を使って報告しました。

友愛援助

10月1日から10月31日までに申し込んだ分

▽宮城県　篦岳白山小(涌谷町)▽埼玉県　加治小(飯能市)▽新潟県　豊浦中(新発田市)▽愛知県　宝小(名古屋市南区)▽滋賀県　志賀中(大津市)▽京都府　東光小(精華町)▽鳥取県　隼小(八頭町)▽長崎県　えぼし学園(佐世保市)

11月1日から11月30日までに申し込んだ分

▽北海道　南富良野中(南富良野町)▽宮城県　桜小(角田市)▽秋田県　森吉中(北秋田市)▽埼玉県　八石小(新座市)▽千葉県　習志野台幼稚園(船橋市)　上本郷小(松戸市)　萱田南小(八千代市)▽東京都　新山小(中野区)　赤羽岩淵中(北区)　成瀬中央小(町田市)▽神奈川県　竹山小(横浜市緑区)　大谷戸小(川崎市中原区)　北大和小(大和市)▽新潟県　川口小(長岡市)▽長野県　吉田小(長野市)　日野小(中野市)　三郷小(安曇野市)▽静岡県　蒲原中(静岡市清水区)▽愛知県　桜丘中(名古屋市東区)▽京都府　京都女子中(京都市東山区)▽岡山県　牛窓西小(瀬戸内市)▽愛媛県　水ヶ浦小(伊方町)▽鹿児島県　薩摩中央高(さつま町)

12月1日から12月31日までに申し込んだ分

▽青森県　鮫中(八戸市)▽秋田県　井川中(井川町)▽茨城県　岡田小(牛久市)▽栃木県　緑が丘小(宇都宮市)▽埼玉県　月越小(川越市)　川口アソカ幼稚園(川口市)　青木北小(川口市)　まつたけ幼稚園(行田市)　越生小(越生町)▽千葉県　上の台小(千葉市花見川区)▽東京都　明正小(世田谷区)　綾瀬小(足立区)▽神奈川県　二俣川小(横浜市旭区)　東山田小(横浜市都筑区)　山崎小(鎌倉市)▽三重県　暁高(四日市市)▽大阪府　浜寺中(堺市西区)▽兵庫県　南武庫之荘中(尼崎市)　浜の宮小(加古川市)　中谷中(猪名川町)▽岡山県　大元小(岡山市北区)▽香川県　高松養護学校(高松市)▽福岡県　赤間小(宗像市)▽長崎県　聖心幼稚園(佐世保市)▽沖縄県　小禄小(那覇市)　船浦中(竹富町)

熊本友愛

10月1日から10月31日までに申し込んだ分

▽北海道　大沼保育園(七飯町)▽群馬県　薄根幼稚園(沼田市)▽東京都　永山小(多摩市)▽長野県　梓川中(松本市)　市立第四中(上田市)▽岐阜県　武芸川中(関市)▽静岡県　県立浜名特別支援学校(湖西市)▽滋賀県　志賀中(大津市)▽京都府　東光小(精華町)▽大阪府　西中島小(大阪市淀川区)　青葉はつが野小(和泉市)▽兵庫県　北夙川小(西宮市)▽和歌山県　三百瀬小(日高川町)▽福岡県　黒崎幼稚園(北九州市八幡西区)　大溝小(大木町)

11月1日から11月30日までに申し込んだ分

▽北海道　光西中(北見市)▽栃木県　東陽小(旧：伊王野小)(那須町)　東陽小(旧：芦野小)(那須町)▽東京都　成瀬中央小(町田市)▽神奈川県　竹山小(横浜市緑区)　瀬谷養護学校(横浜市瀬谷区)　上荻野小(厚木市)　北大和小(大和市)▽三重県　徳和小(松阪市)▽滋賀県　皇子山中(大津市)▽奈良県　斑鳩西小(斑鳩町)▽和歌山県　県立きのかわ支援学校(橋本市)▽長崎県　口之津小(南島原市)▽宮崎県　北方中(串間市)▽鹿児島県　鹿児島大学教育学部附属特別支援学校(鹿児島市)　市立南小(鹿屋市)

12月1日から12月31日までに申し込んだ分

▽秋田県　井川中(井川町)▽埼玉県　大砂土東小(さいたま市見沼区)　月越小(川越市)▽東京都　明正小(世田谷区)▽神奈川県　二俣川小(横浜市旭区)　山崎小(鎌倉市)▽兵庫県　南武庫之荘中(尼崎市)▽福岡県　柏陵高(福岡市南区)▽沖縄県　小禄小(那覇市)